

平成26年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 陽光都市開発
 コード番号 8946 URL <http://www.yoko.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 田中 忍
 (氏名) 小坂 竜義

TEL 045-324-2444

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第3四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|--------------|-------|-------|------|-------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年12月期第3四半期 | 1,898 | 136.7 | 153 | 73.8 | 163 | 158.9 | 143 | 145.2 |
| 25年12月期第3四半期 | 802 | △40.8 | 88 | △28.4 | 62 | △22.3 | 58 | △23.7 |

(注) 包括利益 26年12月期第3四半期 160百万円 (174.7%) 25年12月期第3四半期 58百万円 (△23.7%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|--------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年12月期第3四半期 | 11.94 | 11.12 |
| 25年12月期第3四半期 | 6.10 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------------|-------|-----|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 26年12月期第3四半期 | 1,863 | 785 | 41.8 | 65.16 |
| 25年12月期 | 2,013 | 190 | 9.0 | 19.92 |

(参考) 自己資本 26年12月期第3四半期 778百万円 25年12月期 180百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|-------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年12月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 26年12月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 26年12月期(予想) | — | — | — | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|-------|------|------|------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 2,140 | 103.2 | 153 | 45.4 | 140 | 132.4 | 120 | 117.1 | 9.79 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 2社 (社名) 柏雅酒店管理(上海)有限公司、上海
柏雅投資管理有限公司、除外 1社 (社名) 上海柏雅投資管理有限公司

当社は、平成26年1月17日開催の取締役会決議に基づく柏雅資本集団控股有限公司(Belgravia Capital Group Holdings Limited)(香港)の株式取得により、同子会社、孫会社である柏雅酒店管理(上海)有限公司、上海柏雅投資管理有限公司の2社を連結対象としておりますが、平成26年5月30日開催の取締役会決議に基づき、平成26年6月10日付で上海柏雅投資管理有限公司の全株式を譲渡しているため、連結対象より除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|-----------|--------------|---------|-------------|
| 26年12月期3Q | 12,138,200 株 | 25年12月期 | 9,638,200 株 |
|-----------|--------------|---------|-------------|

② 期末自己株式数

| | | | |
|-----------|----------|---------|----------|
| 26年12月期3Q | 83,200 株 | 25年12月期 | 83,200 株 |
|-----------|----------|---------|----------|

③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|-----------|--------------|-----------|-------------|
| 26年12月期3Q | 11,982,473 株 | 25年12月期3Q | 9,555,000 株 |
|-----------|--------------|-----------|-------------|

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は完了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |
| (重要な後発事象) | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成26年1月1日～平成26年9月30日）における我が国経済は、家計や企業において所得から支出への前向きな循環メカニズムはしっかりと維持されつつ、雇用・所得環境は着実な改善が見られるなど、景気回復に対する期待感が高まりつつありますが、欧州債務問題の今後の展開、新興国・資源国の経済動向、米国経済の回復ペースなど、今後の海外経済の動向により日本経済が左右される可能性は継続しているものと思われま

す。当社グループが属する不動産業界におきましては、首都圏マンション供給戸数の減少が続いているものの、契約率は7割以上の高い水準を維持しており、不動産市況は底堅く推移しているものと思われま

す。このような事業環境のもと、当社グループは不動産管理事業を事業領域の中心に据え、それに関連する不動産仲介事業、不動産賃貸事業の更なる収益向上を目指してまいりました。また、第1四半期連結会計期間末日に連結の範囲に含めました柏雅資本集団控股有限公司（Belgravia Capital Group Holdings Limited）（香港）、柏雅酒店管理（上海）有限公司、上海柏雅投资管理有限公司の業績が不動産管理事業に加わりました。なお、平成26年6月10日に上海柏雅投资管理有限公司の全株式を譲渡したため、みなし譲渡日を平成26年5月31日とし、当該会社の平成26年4月及び5月の業績が当第3四半期連結累計期間の業績に含まれております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,898百万円（前年同四半期比136.7%増）、営業利益153百万円（前年同四半期比73.8%増）、経常利益163百万円（前年同四半期比158.9%増）、四半期純利益143百万円（前年同四半期比145.2%増）となりました。

（不動産販売事業）

新築投資用マンション（横浜市・36戸）の引渡し及びファンドに組み入れていたビジネスホテル1棟（函館市）の引渡しを完了し、売上高1,052百万円（前年同四半期比2063.6%増）、営業利益は103百万円（前年同四半期比1498.5%増）となりました。

（不動産管理事業）

中国におけるサービスアパートメント管理事業の収入が加わり、売上高は416百万円（前年同四半期比29.1%増）、営業利益は170百万円（前年同四半期比2.4%増）となりました。

（不動産賃貸事業）

当社所有不動産の賃貸稼働率の維持に努め、売上高は279百万円（前年同四半期比1.5%増）、営業利益は36百万円（前年同四半期比26.7%増）となりました。

（不動産仲介事業）

積極的な営業活動を行ったものの、売上が伸びず原価が増加したため、売上高は112百万円（前年同四半期比3.1%減）、営業利益は5百万円（前年同四半期比80.6%減）となりました。

（不動産ファンド事業）

ファンド組入れ物件を売却をしたことにより、ファンドの運営収入が減少し、売上高は35百万円（前年同四半期比2.2%減）、営業利益は14百万円（前年同四半期比29.1%減）となりました。

（その他の事業）

設計・監理業務の受託により、売上高は1百万円（前年同四半期比52.0%減）、営業損失は0百万円（前年同四半期は3百万の営業損失）となりました。

※前連結会計年度より、（その他の事業）に含まれておりました（不動産ファンド事業）につきましても、量的な重要性が増したため報告セグメントとして区分しております。そのため、前年同四半期連結累計期間との比較につきましては、前年同四半期連結累計期間のセグメント別の業績を、変更後の報告セグメント区分に基づき組み替えて比較しております。

（2）財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産）

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ149百万円減少し、1,863百万円となりました。これは主に販売用不動産が464百万円減少、のれんが170百万円増加、投資有価証券が193百万円増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ745百万円減少し、1,078百万円となりました。これは主に短期借入金が552百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ595百万円増加し、785百万円となりました。これは主に新株予約権の行使により資本金、資本準備金が各々218百万円増加し、四半期純利益が143百万円計上されたことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間に計上いたしました経常利益及び四半期純利益は、平成26年10月17日に公表いたしました年間の連結業績予想の数値を既に上回っております。しかしながら、残る第4四半期連結会計期間の業況を慎重に見極めたく、現時点では業績予想の変更はないものといたします。業績予想を修正する必要があると判断した場合には速やかに開示いたします。

なお、実際の業績等は、業況の変化などにより予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結累計期間における、主な事業内容の変更と主要な関係会社の異動は、以下のとおりであります。

平成26年2月に、柏雅資本集団控股有限公司(Belgravia Capital Group Holdings Limited)(香港)の株式を取得し、それに伴い、当該会社の子会社、孫会社であり、中国においてサービスアパートメントの運営及び管理事業を営んでいる柏雅酒店管理(上海)有限公司、上海柏雅投资管理有限公司の2社を含む合計3社が、当社の連結子会社となりましたが、平成26年6月に上海柏雅投资管理有限公司の全株式を譲渡いたしました。

平成26年4月に、当社が行っていた不動産仲介事業を当社100%子会社である株式会社グリフィン・パートナーズ(旧社名:株式会社陽光アセット・インベスターズ)に移管いたしました。

この結果、当社グループの不動産管理事業は、当社、柏雅資本集団控股有限公司(Belgravia Capital Group Holdings Limited)(香港)及び柏雅酒連管理(上海)有限公司の合計3社が主に営むこととなり、また、不動産仲介事業は、当社及び株式会社グリフィン・パートナーズの2社が主に営むこととなります。

平成26年9月30日現在において、当社グループは、当社及び連結子会社6社により構成されております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年12月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 340,490 | 447,262 |
| 受取手形及び売掛金 | 46,118 | 66,807 |
| 商品及び製品 | 6,003 | 6,156 |
| 販売用不動産 | 499,715 | 34,820 |
| 仕掛販売用不動産 | 176,506 | — |
| 原材料及び貯蔵品 | 2,316 | 2,523 |
| その他 | 67,878 | 60,883 |
| 貸倒引当金 | △34,247 | △29,031 |
| 流動資産合計 | 1,104,783 | 589,422 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 30,294 | 38,935 |
| 減価償却累計額 | △19,565 | △20,783 |
| 建物及び構築物(純額) | 10,729 | 18,152 |
| 車両運搬具 | 1,537 | 5,845 |
| 減価償却累計額 | △1,537 | △4,509 |
| 車両運搬具(純額) | — | 1,335 |
| 工具、器具及び備品 | 48,947 | 52,253 |
| 減価償却累計額 | △46,223 | △47,397 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 2,723 | 4,856 |
| 土地 | 12,451 | 12,451 |
| リース資産 | 11,113 | 14,012 |
| 減価償却累計額 | △8,890 | △10,654 |
| リース資産(純額) | 2,222 | 3,358 |
| 有形固定資産合計 | 28,127 | 40,153 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | — | 170,675 |
| その他 | 510 | 211 |
| 無形固定資産合計 | 510 | 170,886 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 293 | 194,012 |
| 長期貸付金 | 4,785 | 4,785 |
| 繰延税金資産 | 4,727 | 4,621 |
| 投資不動産 | 1,011,027 | 1,011,027 |
| 減価償却累計額 | △188,797 | △198,897 |
| 投資不動産(純額) | 822,229 | 812,129 |
| その他 | 53,303 | 52,802 |
| 貸倒引当金 | △5,266 | △5,266 |
| 投資その他の資産合計 | 880,073 | 1,063,085 |
| 固定資産合計 | 908,711 | 1,274,126 |
| 資産合計 | 2,013,494 | 1,863,548 |

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年12月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 18,090 | 12,922 |
| 短期借入金 | 571,300 | 19,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 39,600 | 43,500 |
| 前受金 | 313,529 | 139,928 |
| 預り金 | 306,798 | 312,116 |
| 未払法人税等 | 7,708 | 2,238 |
| 賞与引当金 | 2,689 | 1,440 |
| その他 | 42,640 | 72,991 |
| 流動負債合計 | 1,302,356 | 604,138 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 150,500 | 131,800 |
| 退職給付引当金 | 18,416 | 19,944 |
| 長期預り保証金 | 343,636 | 310,600 |
| その他 | 8,280 | 11,621 |
| 固定負債合計 | 520,832 | 473,966 |
| 負債合計 | 1,823,189 | 1,078,104 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,146,418 | 1,365,168 |
| 資本剰余金 | 1,121,858 | 1,340,608 |
| 利益剰余金 | △1,987,563 | △1,844,542 |
| 自己株式 | △99,912 | △99,912 |
| 株主資本合計 | 180,801 | 761,321 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 23 | 2,737 |
| 為替換算調整勘定 | — | 14,574 |
| その他の包括利益累計額合計 | 23 | 17,312 |
| 新株予約権 | 9,480 | 6,810 |
| 純資産合計 | 190,305 | 785,443 |
| 負債純資産合計 | 2,013,494 | 1,863,548 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 802,017 | 1,898,038 |
| 売上原価 | 520,316 | 1,487,721 |
| 売上総利益 | 281,700 | 410,316 |
| 販売費及び一般管理費 | 193,496 | 257,010 |
| 営業利益 | 88,204 | 153,306 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 9 | 255 |
| 受取配当金 | 4 | 5 |
| 保険解約返戻金 | 446 | 205 |
| 債務勘定整理益 | 16,307 | 1,428 |
| 還付消費税等 | 484 | 26,784 |
| 貸倒引当金戻入額 | 5,194 | 3,210 |
| その他 | 1,687 | 9,572 |
| 営業外収益合計 | 24,134 | 41,462 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 30,554 | 17,267 |
| 支払手数料 | 18,574 | 2,997 |
| 新株発行費 | — | 1,596 |
| 新株予約権発行費 | — | 9,060 |
| その他 | 229 | 776 |
| 営業外費用合計 | 49,359 | 31,698 |
| 経常利益 | 62,979 | 163,070 |
| 特別損失 | | |
| 関係会社株式売却損 | — | 13,725 |
| 特別損失合計 | — | 13,725 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 62,979 | 149,345 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 4,555 | 5,989 |
| 法人税等調整額 | 106 | 335 |
| 法人税等合計 | 4,661 | 6,325 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 58,317 | 143,020 |
| 少数株主利益 | — | — |
| 四半期純利益 | 58,317 | 143,020 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 58,317 | 143,020 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 34 | 2,713 |
| 為替換算調整勘定 | — | 14,574 |
| その他の包括利益合計 | 34 | 17,288 |
| 四半期包括利益 | 58,352 | 160,308 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 58,352 | 160,308 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社が、平成25年10月21日に第三者割当により発行した第1回新株予約権につきまして、本新株予約権を所有する株式会社ストライダーズが平成26年1月8日付で本新株予約権2個(200,000株)の権利行使を行い、徳威国際発展有限公司が平成26年1月9日付で本新株予約権46個(2,300,000株)の権利行使を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本金が218百万円、資本準備金が218百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が1,365百万円、資本準備金が1,340百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | | その他 (注)1 | 合計 | 調整額 (注)2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3 |
|-----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------------|---------|-------------|---------|-------------|-------------------------------|
| | 不動産 販売事業 | 不動産 管理事業 | 不動産 賃貸事業 | 不動産 仲介事業 | 不動産 ファンド 事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 48,646 | 322,668 | 275,703 | 116,498 | 36,000 | 799,517 | 2,500 | 802,017 | — | 802,017 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | 7,284 | — | — | — | 7,284 | — | 7,284 | △7,284 | — |
| 計 | 48,646 | 329,952 | 275,703 | 116,498 | 36,000 | 806,801 | 2,500 | 809,301 | △7,284 | 802,017 |
| セグメント利益 又は損失(△) | 6,447 | 166,111 | 29,005 | 29,246 | 19,837 | 250,647 | △3,871 | 246,776 | △158,572 | 88,204 |

(注) 1. 「その他」の区分には、貸金業、設計監理事業等が含まれております。

2. セグメント利益又は損失の調整額△158,572千円は、セグメント間取引消去△7,284千円、各セグメントに配分していない全社費用△151,288千円であります。

3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | | その他 (注)1 | 合計 | 調整額 (注)2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3 |
|-----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------------|-----------|-------------|-----------|-------------|-------------------------------|
| | 不動産 販売事業 | 不動産 管理事業 | 不動産 賃貸事業 | 不動産 仲介事業 | 不動産 ファンド 事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,052,501 | 416,495 | 279,734 | 112,906 | 35,200 | 1,896,838 | 1,200 | 1,898,038 | — | 1,898,038 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | 8,084 | — | 720 | — | 8,804 | — | 8,804 | △8,804 | — |
| 計 | 1,052,501 | 424,579 | 279,734 | 113,626 | 35,200 | 1,905,642 | 1,200 | 1,906,842 | △8,804 | 1,898,038 |
| セグメント利益又は 損失(△) | 103,054 | 170,125 | 36,740 | 5,668 | 14,062 | 329,651 | △29 | 329,621 | △176,315 | 153,306 |

(注) 1. 「その他」の区分には、貸金業、設計監理事業等が含まれております。

2. セグメント利益又は損失の調整額△176,315千円は、セグメント間取引消去△8,804千円、各セグメントに配分していない全社費用△167,511千円であります。

3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度より、「その他事業」に含まれていた「不動産ファンド事業」についても量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

3. 報告セグメントごとの資産に関する事項

第1四半期連結会計期間において、柏雅資本集団控股有限公司(Belgravia Capital Group Holdings Limited)(香港)の株式の取得により、当該会社及び当該会社の子会社、孫会社である柏雅酒店管理(上海)有限公司、上海柏雅投資管理有限公司の合計3社を連結の範囲に含めましたが、第2四半期連結会計期間において、上海柏雅投資管理有限公司の全株式を譲渡したため、上海柏雅投資管理有限公司を連結の範囲から除外しております。以上により、前連結会計年度の末日に比べ、当第3四半期連結会計期間の報告セグメントの資産の金額は「不動産管理事業」において386百万円増加しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「不動産管理事業」セグメントにおいて、柏雅資本集団控股有限公司(Belgravia Capital Group Holdings Limited)(香港)の株式を取得したことに伴い、新たにのれんが発生しております。当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては170百万円であります。

(重要な後発事象)

(第3回新株予約権の行使)

当社が、平成26年7月14日に第三者割当により発行した第3回新株予約権（以下「本新株予約権」という。）につきまして、本新株予約権を所有するHong Kong Wealthy Future Investment Co., Limitedが平成26年10月1日付で本新株予約権の権利行使を行ったことにより、152百万円の資金を調達いたしました。

1. 行使の内容

| | | |
|--------------|--|-----|
| 本新株予約権の名称 | 株式会社陽光都市開発第3回新株予約権 | |
| 行使日 | 平成26年10月1日 | |
| 行使を行った者 | Hong Kong Wealthy Future Investment Co., Limited | |
| 行使個数 | 10個 | |
| 交付株式数 | 1,000,000株（1個当たり100,000株） | |
| 行使価額 | 1株当たり152円 | |
| 行使価額総額 | 152,000,000円 | |
| 本新株予約権の割当総個数 | 25個 | |
| | Hong Kong Wealthy Future Investment Co., Limited | 24個 |
| | 株式会社ストライダーズ | 1個 |
| 本新株予約権の未行使個数 | 15個 | |
| | Hong Kong Wealthy Future Investment Co., Limited | 14個 |
| | 株式会社ストライダーズ | 1個 |

2. 行使後の発行済株式総数及び資本金の額

| | |
|---------|----------------|
| 発行済株式総数 | 13,138,200株 |
| 資本金 | 1,442,068,274円 |

(連結子会社の解散及び清算)

当社は、平成26年10月10日開催の取締役会において、当社の連結子会社である合同会社GFインベスターズワン及び一般社団法人GFトラストワンを解散及び清算することを決議いたしました。

1. 解散の理由

合同会社GFインベスターズワン及び一般社団法人GFトラストワンは、平成19年に不動産証券化市場への進出による事業拡大を目的として、ビジネスホテルファンドを組成するために設立いたしました。平成26年9月に保有していたビジネスホテルの売却を完了し、当社グループの不動産ファンド事業における一定の役割が終了いたしましたので、同2社を解散することといたしました。

2. 解散する会社の概要

(1) 合同会社GFインベスターズワン

| | | |
|-------------------------------|--------------------------------|----------|
| 名称 | 合同会社GFインベスターズワン | |
| 所在地 | 神奈川県横浜市西区高島二丁目6番32号 | |
| 代表者の役職・氏名 | 代表社員 株式会社陽光都市開発 職務執行者 小坂 竜義 | |
| 事業内容 | 不動産の所有・売買等及び不動産信託受益権の取得・保有等 | |
| 資本金 | 100千円 | |
| 設立年月日 | 平成19年9月6日 | |
| 大株主及び持株比率 | 株式会社陽光都市開発 100% | |
| 解散決定時の財政状態 (平成26年10月10日現在) | 純資産 | 244千円 |
| | 総資産 | 31,009千円 |

(2) 一般社団法人GFトラストワン

| | | |
|--|------------------------------|---------|
| 名 称 | 一般社団法人GFトラストワン | |
| 所 在 地 | 東京都新宿区四谷一丁目4番地あると法律経済総合事務所気付 | |
| 代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名 | 代表理事 小坂 竜義 | |
| 事 業 内 容 | 不動産の所有・売買等及び不動産信託受益権の取得・保有等 | |
| 基 金 の 額 | 3,000千円 | |
| 設 立 年 月 日 | 平成19年8月28日 | |
| 大 株 主 及 び 持 株 比 率 | 株式会社陽光都市開発 100% | |
| 解 散 決 定 時 の 財 政 状 態 (平成26年10月10日現在) | 純 資 産 | 1,500千円 |
| | 総 資 産 | 1,552千円 |

3. 解散及び清算の日程

平成26年10月10日 当社取締役会決議

平成26年10月10日 合同会社GFインベスターズワン及び一般社団法人GFトラストワンの社員総会における
解散決議

平成27年1月下旬 清算終了